

クリエイティブ京都 M&T

Management & Technology for Creative Kyoto

Jan.2012

01

No.074

CONTENTS

- P.1 平成24年 年頭のあいさつ
- P.3 京都ビジネス交流フェア2012開催案内
- P.5 上海代表処だより Vol.6
- P.6 北部企業紹介
- P.7 けいはんな支援企業紹介
- P.9 設備貸与制度
- P.11 京都府元気印中小企業認定制度“認定企業”のご紹介
- P.12 ねじの疲労について ～使用上のポイント～
- P.13 環境セミナー報告「環境規制の最新動向～RoHS等～」
- P.14 熱画像測定装置を用いたステンレス鋼板の非接触非破壊での表面き裂検出
- P.15 亜鉛めっきのクロムフリー黒色耐食性処理の開発
- P.16 京都発明協会行事のお知らせ(1～2月)
- P.17 受発注コーナー
- P.19 行事予定表

「飛龍乗雲の2012年に!」

京都府産業支援センター会長 石田 明



新年あけましておめでとうございます。

今年の干支である「龍」は「英雄、豪傑の象徴」と言われています。表題の「飛龍乗雲」とは、「英雄(龍)が時代(雲)に乗って、素晴らしい勢いを得ること」という意味です。まさに2012年は昇る竜のごとく、これまで以上に力強く、皆様とともに京都府産業支援センターのさらなる発展に邁進して参りたいと存じます。

さて、一時期は景気も持ち直しの動きがみられたところですが、昨年3月11日の東日本大震災は日本の産業に大きなダメージを与えました。原発事故に起因する電力不足による安定操業への不安は今も続いています。京都府産業支援センターでは、微力ながら義援金の募金箱を設置するとともに、京都産業21のホームページ上で東北3県の受発

注情報等を掲載するなどの取り組みを続けております。

また、欧州の財政問題に端を発する歴史的な円高により海外とのコスト競争が拡大し、産業空洞化も危惧される中、タイの洪水で操業停止を余儀なくされたメーカーも多く、その影響は少なからず、今後も予断を許さない状況です。

そのような中、京都産業21においては昨年6月1日付で公益財団法人の認可を受け、これまで以上に公益性を自覚し、中小企業の企業活動に真に役立つサービス、情報の提供に努め、企業の持続的成長を一緒に考えてまいります。また、昨年4月に財団設立10周年を迎え、記念式典や記念講演会を開催するとともに、ロゴマークや第3次中期計画の策定等、次のステージに向かい役職員一同決意を新たにしております。

一方、京都府中小企業技術センターにおきましては、前身である京都府立中小企業指導所が設立されてから平成24年で50周年を迎えるところであります。

また、企業連携グループ等が新たな製品開発に取り組む技術開発テーマについて、職員が当初から参加し、早期に研究開発を行おうとする「企業連携技術開発支援事業」を平成23年度にスタートさせ、新たな技術分野に対する支援を始めました。

眼前には幾多の困難もありますが、コアテクノロジーが集積する京都においては、環境・エネルギー事業関連、医療・介護・健康関連事業など成長分野への取り組み、また、中小企業同士が連携し技術を組み合わせ、高い志を持って新しい価値を生み出す土壌・風土、変革に対応する知恵があります。

皆様方にも新しい事業・製品の創造にチャレンジしていただきたいと思っております。

ともに節目の年を迎えた京都産業21、中小企業技術センターにおいては、京都府産業支援センターとして府内中小企業のお役に立てるよう、より連携を深め、さらにレベルアップを図ってまいりたいと存じますので、皆様の一層のご理解とご活用をお願い申し上げます。

結びにあたりまして、皆様方のこの一年のますますのご繁栄とご健勝を心からお祈り申し上げます。

「こころ」をひとつに 京都から日本を元気に

京都府知事 山田 啓二



府民の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年は、東日本大震災という未曾有の災害が発生しました。また、急激な円高水準による経済・雇用情勢のさらなる悪化の懸念やTPP交渉参加問題など混迷の時代を迎え、現在、そして将来に対しての不安が私たちに覆い被さる、まさに試練の年でありました。

この大変な年に、私たちは「こころを整える～文化発心^{ほっしん}」をテーマに、「第26回国民文化祭・京都2011」を開催しました。大震災の犠牲者に対する鎮魂の祈りを捧げた開会式とともに、オープニングパレードでは被災地から参加いただいた若い世代の方々の元気な演技に、私たちが逆に励まされ、勇気づけられる思いがいたしました。

「日本のこころ」の素晴らしさを改めて問い直し、地域の「絆」を強める中で次の世代に引き継ぎたいとの願いを込めて開催したこの大会で、若い世代が生き生きと力を発揮し、大きな活躍をする姿に、京都の次代の担い手が育つ確かな手ごたえを感じました。これが、まさに今大会の大きな成果であると思っております。多くの府民の皆様にご参加いただきましたことに改めてお礼申し上げますとともに、開催に当たり多大なご尽力、ご支援をいただきました皆様に心から感謝申し上げます。

今年は、国民文化祭で培った「絆」をしっかりとつなぎ、今こそ互いが思いやりの「こころ」を寄せ合い、支え合う社会を築く年にしたいと心から思います。

府民の皆様と「こころ」をひとつにし、京都から日本再生の灯りをともしていくためにも、「だれもがしあわせを実感できる希望の京都」を実現するため全力を挙げて取り組みます。東日本大震災を教訓に、防災対策など皆様の生命と暮らしをしっかりと守るための課題に速やかに対応するとともに、沓掛・大山崎間の開通を控える京都縦貫自動車道や鉄道、港湾など府域の内外を結ぶ交流基盤の整備、また、京都舞鶴港を核に海外を含めた広域観光ルートの整備など、地域発展の基盤づくりを背景に、京都の活力の源である中小企業支援や農林水産業の競争力強化を図りたいと思います。さらに、NPOや地域団体の皆様の力を融合して、地域おこし、環境・貧困問題といった社会的課題に立ち向かう総合的施策を推進するなど、京都ならではのオール京都体制で、明日に挑戦する府民の皆様の生活を全力で支えていきたいと思っております。

困難に直面している今こそ、子どもたちの未来のために、京都から日本再生への歩みを進め、日本全体を明るく元気に、辰年を立つ年に、飛龍のごとく、飛躍の年にしてまいりましょう。

この一年の、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

「京都ビジネス交流フェア2012」開催のご案内

つながる、拡がる、ビジネスフィールド

- 日時** 2012年2月23日(木)～24日(金) 10:00～17:00
- 会場** 京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館) 京都市伏見竹田鳥羽殿町5(地下鉄「竹田」下車)
- 入場** 無料
- 主催** 京都府、(公財)京都産業21
- 共催** (財)京都府総合見本市会館
- 後援** 近畿経済産業局、京都市、京都商工会議所、(社)京都経済同友会、(社)京都工業会
京都産業育成コンソーシアム、(財)全国中小企業取引振興協会

*詳細につきましては、ホームページをご覧ください。 <http://www.ki21.jp/bp2012/>

ものづくり加工技術展 ・ 府内ものづくり中小企業126社・15グループによる技術、自社PR等の展示商談会 ・ 試作産業PRの場 ・ 伝統産業企業と先端技術企業のマッチングの場	大展示場 両日開催10:00～17:00 市場開拓グループ ☎075-315-8590
受発注商談会(近畿・四国合同緊急広域商談会) 自社製品の品質向上(モデルチェンジ)、コスト削減、新製品の企画等のため新技術、新工法を求め他社との連携を模索するメーカーと、独自技術の開発等優秀な技術を持つ中小企業との面談形式によるマッチングの場。面談には事前申込みが必要です。*申込み受付は終了しています。	大展示場 両日開催10:30～16:30 市場開拓グループ ☎075-315-8590
きょうと連携交流ひろば ・ 大学、金融機関、すでに活動を始めた企業連携グループ等による展示 ・ 農商工連携、地域資源活用等に取り組む企業・グループによる商品の展示、試食、商談会、販売	第1展示場及び第2展示場(農商工連携ゾーン) 両日開催10:00～17:00 連携推進部 ☎075-315-9425

BPフォーラム 3階稲盛ホール 参加料：無料 定員各500人 申込締切 2012年2月21日(火)

BPフォーラムについては右記からお申し込みください <http://www.ki21.jp/bpfair.seminar/>

京都“ぎじゅつ”フォーラム2012 (1)表彰式：平成23年度京都中小企業技術大賞 (2)講演：株式会社インダの経営理念と知財を活用したグローバル展開 講師 株式会社インダ 常務取締役 開発・生産本部長 中川 幸夫 氏	2月23日(木) 10:30～12:10 経営企画グループ ☎075-315-8848
京都試作フォーラム2012 テーマ：「無限に広がるSHISAKUの可能性～ストップ・ザ空洞化!!～」 ・ 基調講演／講師 神戸国際大学経済学部教授 中村 智彦 氏 ・ 事例紹介／京都試作ネット・京都でんき試作ねっと他 ・ パネルディスカッション「京都試作プラットフォームの新たなステージに向けた展望」	2月23日(木) 13:30～16:30 企業連携グループ ☎075-315-8677



SCREEN

Fit your needs, Fit your future
期待に応じて、未来を形に・・・

大日本スクリーン製造株式会社 www.screen.co.jp

<p>一 財団設立10周年 — 京都ビジネス交流フェア 記念フォーラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演：NEDOにおける蓄電技術開発の方向性について 講師 新エネルギー・産業技術総合開発機構(略称NEDO) スマートコミュニティ部 蓄電技術開発室長 大平 英二氏 ・特別講演：「リチウムイオン電池の使用部材から製造まで～工場現場の紹介～」 講師 技術研究組合 リチウムイオン電池材料評価研究センター 研究マネージャー 田中 俊氏 (元三洋エナジー貝塚(株)代表取締役社長) 	<p>2月24日(金) 10:00～12:00 経営企画グループ ☎075-315-8848</p>
<p>国際化フォーラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演：アセアンへの企業進出 傾向と現状 —アセアンFTAによる地域統合、インド、韓国、日本のFTA— 講師 日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部 貿易・投資アドバイザー 櫻山 映氏 ・講演：中国に進出のノウハウと知恵 —中国人との付き合い方— 講師 公益財団法人京都産業21 上海代表処 首席顧問 劉 梅 	<p>2月24日(金) 13:30～16:00 市場開拓グループ ☎075-315-8590</p>

【同時開催事業】

<p>インキュベートのみやこ推進事業 主催：京都産学公連携機構、京都府、京都市 内容：京都府内のインキュベート施設入居企業の製品・技術展示等による連携・マッチングの場</p>	<p>大展示場 両日開催10:00～17:00 京都府商工労働観光部 ものづくり振興課 ☎075-414-4852</p>
<p>KYOTO DESIGN WORK SHOW 主催：京都府中小企業技術センター 内容：中小企業のものづくり・製品開発を支援する立場として、デザイン会社によるデザインワーク発表の場を設け、課題解決のためのデザインマッチングを推進</p>	<p>大展示場 両日開催10:00～17:00 京都府中小企業技術センター 企画連携課 ☎075-315-9506</p>
<p>知恵産業のまち・京都の推進 主催：京都商工会議所 内容：知恵ビジネスプランコンテスト認定企業、京商ECOサロン・知恵のチャレンジャー登録企業の紹介</p>	<p>大展示場 両日開催10:00～17:00 京都商工会議所 知恵産業推進室 ☎075-212-6470</p>
<p>下請取引改善講習会 主催：財団法人全国中小企業取引振興協会 「下請代金支払遅延等防止法及び下請中小企業振興法の概要」等 ※事前申込みが必要です。詳しくは右記へお問い合わせください。</p>	<p>5階 ラウンジ 2月23日(木) 13:00～16:00 (財)全国中小企業取引振興協会 下請取引改善講習係 ☎03-5541-6688</p>
<p>「次世代モノづくり経営者」のための人材交流会 主催：京都機械金属中小企業青年連絡会 内容：企業と事業が大きく成長しているモノづくり企業経営者によるパネルディスカッション</p>	<p>5階 ラウンジ 2月24日(金) 13:15～15:00 京都機械金属中小企業青年連絡会 交流会事務局 ☎0774-44-6211(株)コーシン内</p>

【お問い合わせ先】

(公財)京都産業21 事業推進部 市場開拓グループ

TEL:075-315-8590 FAX:075-323-5211
E-mail:market@ki21.jp

THE NEW VALUE FRONTIER

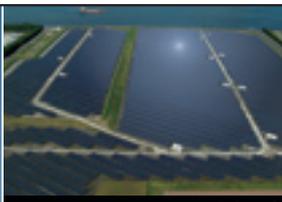
KYOCERA

長く使うからこそ、ずっと信頼できる品質を。
太陽光発電は、京セラ。

今、太陽光発電を選ぶ基準は「長期信頼性」。
私たちに、最も多く、そして最も長く働き続けている実績があります。
確かな品質。ゆるぎない信頼性。それが、京セラが選ばれてきた理由です。

住宅での
長期使用実績
No.1

1993年、京セラは日本初の住宅用太陽光発電システムを発表。現在も、ずっと働き続けています。
※2011年10月現在

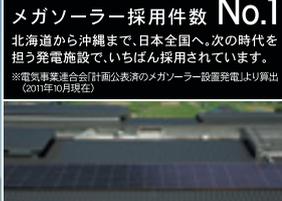


メガソーラー採用件数 No.1

北海道から沖縄まで、日本全国へ。次の時代を担う発電施設で、いちばん採用されています。
※電気事業者協会(計画公表済)のメガソーラー設置発電量より算出(2011年10月現在)



品質認証 世界初
(デュフラインランド ジャパン(本社ドイツ))
(長期稼働試験)
太陽電池として、世界で初めて認証を取得。環境先進国ドイツの機関が認めた、高い品質です。



学校への設置件数 No.1

1200件以上の設置。シェアは40%以上。安心が求められる学校で、いちばん採用されています。
※文部科学省「スクール・ニューディール構想」による採用実績校。京セラ調べ(2011年10月現在)



国内生産量 No.1 (2010年 多結晶セルの太陽電池)

数多くの実績とノウハウ。京セラは、素材からの一貫生産で、高品質を実現しています。
※PV NEWS Vol.30, Num.5 May 2011より2010年の会社別生産量において

www.kyocera.co.jp **京セラ株式会社**

「上海代表処、2012年の正月を迎えて」

2011年10月に上海代表処(京都府上海ビジネスサポートセンター)開設1周年を迎えました。開設してからの1年間、メンバー全員で、中国情報の収集、来訪された相談者への対応と忙しい日々の中で、「現地、現場、現実そしてスピード」をモットーに色々な取り組みを実施してきました。中国は猛烈なスピードで開発が進められており、日本においては全くこの激動する現地事情は掴めず、ついていけない事も実感してきました。新年を迎え、これからの代表処の活動内容について改めて考えてみました。

まず、よりタイムリーな中国事情の伝達が必要と思われる。中国での事業に関心をお持ちの方が現地に来て、その現状、実情をつぶさに見られる事が何よりも大切で、「百聞は一見に如かず」です。また、よりよい決断実行をするためには、更に色々な方面からの情報提供が必要であり、出来る限り多くの情報提供の機会をつくる事にしたいと考えます。

- ①日々の情報提供として、ホームページ上のブログ。
こちらは職員が経験した事、役に立ちそうな身近な情報を掲載しています。
- ②代表処と京都リサーチパークを結ぶTV会議システムの活用。
こちらは双方向コミュニケーションが可能で、情報交流にも役立つ上に、その場での相談の対応も可能です。
- ③京都産業21、京都商工会議所が発行する機関紙への記事の記載。
- ④代表処が開催する京都企業交流会。
こちらは月1回程度の開催をめざしています。中国で活動中の企業が中心ですが、中国への出張者も参加し、

より具体的なテーマ、課題の解決に取り組めるようになってきました。

⑤職員による講演会の実施。

活字の情報だけでなく直接訴える機会を持つことで、リアルな状況を伝えることができます。



上海代表処にて石田理事長と懇談

こうした方法、機会をより充実することで更に実質的な支援活動を行っていきます。

提供する支援は、京都府内の企業の活動を活性化し、事業の発展に貢献する事にあります。中国の市場は成長過程にあり、経済規模は今後も拡大、将来は世界最大の巨大な市場になるでしょう。事業チャンスも大きいとそのサイズに合う取り組みをしないと成功できません。

製造業分野では、自動化設備に関する企業でグループの形成を促進、支援してより大きな事業機会を捉える試みを実施すること。また物販の分野でも、積極的に中国展開を検討し、実施しようとする企業でグループを形成した上で、物産展への出展、アンテナショップ展開等を実施して行く必要があります。

今年も関係各位の皆様のご支援とご協力をいただきながら、これらの活動を通して、より大きな成果を実現するために、一層の発展を図りたいと思います。

【お問い合わせ先】 (公財) 京都産業21 事業推進部 市場開拓グループ

TEL:075-315-8590 FAX:075-323-5211
E-mail: market@ki21.jp

つながる、生まれる、
地域の絆

京都信用金庫は人と人、
企業と企業の絆を育む…
そんなコミュニティ・バンクをめざし
努力してまいります。



京都市下京区四条通柳馬場東入
TEL(075)211-2111
<http://www.kyoto-shinkin.co.jp/>

大量生産ではなく、 自社の技術や特長を活かした一品ものに注力

京都府南部地域と比べて交通インフラをはじめとする経営や雇用の環境が厳しい北部地域において、自社の強みを生かし、将来の産業構造や顧客ニーズに備えて努力を続けている中小企業を紹介します。



公栄精密株式会社
代表取締役 野口 哲二氏

所在地 ● 京都府綾部市岡安町大日陰4
TEL ● 0773-44-0589
FAX ● 0773-44-0365
業 種 ● 機械金属加工

▲代表取締役 野口 哲二氏

●設計・製造・組立・設置の一貫生産

当社は1984(昭和59)年、私が42歳のときに大手製造会社から独立して創業しました。業務内容は、大手メーカーが手掛ける各種産業ロボットなどのコア部分の製造・組立をはじめ、金属や樹脂の精密加工、省力化機械装置や治具類の部品製造といった産業機械関連が中心です。「こういうものを造るための、こういった機械がほしい」というオーダーをいただき、一から構想を練って設計・製造・組立・設置を受注する一貫生産にこだわっているため、一品ものの製造が多くなります。同種類の部品を大量に生産するほうが今は安定的かもしれませんが、これからの時代は変化が激しく、非常にリスクが高いと思います。

●自社の特長に合った仕事を見極める

大切にしているのは、安易に取引先を拡大しないで、当社の特長に合った仕事を見極めること。もちろん、他にやってみたいこともあります。まずは今ある仕事を確実にこなした上で広げていきたいと思っています。

また、絶えず納期・品質・コストを問い直しながら、より付加価値の高い製品づくりを目指しています。品質面は、製造現場で発見される不良率が2%。取引先で発見されることはほとんどなく、信頼を得ています。もちろん人間のすることなので不良品ゼロにはなりません。不良品が出た場合は1秒でも早い対応を心がけています。

●小さな企業同士の連携を大切に

最近ではリーマンショックによる苦しい時期もありましたが、「苦しいことを楽しみ」という思いでなんとか乗り越え、現在は130%程度の稼働率です。すべてを社員10人の社内でごなすわけではなく、設計をはじめいくつかの協力会社と連携しながら取り組んでいます。これからはいっそう、小さな会社同士の連携が重要になると考えており、当社では協力会社との関係を大切にしています。

小さな企業同士がそれぞれ同じ機械で同じ部品を作ってもシェアの食い合いになるだけ。それより、各自が持つ技術や特長を活かし合う仕組みが必要です。企業の連携といっても、実際は様々な考え方がありなかなか難しいですが、これからの若い事業者たちにも期待したいし、そうした企業間の橋渡し役を京都産業21に担ってもらえればと考えます。その会社の特徴や強みを見抜き、最適な役割を見つけることにぜひ力を入れてほしいと思います。



▲工場の様子

【お申し込み・お問い合わせ先】

(公財) 京都産業 21 北部支援センター

TEL: 0772-69-3675 FAX: 0772-69-3880
E-mail: hokubu@ki21.jp

ISHIDA

イシダ

イシダの4インチラベルプリンタ

ハイクオリティラベルプリンタ

BP-4000 Series

※RoHS 指令対応



▶ 高速・高画質・高印字品位プリントを実現

パーソナルラベルプリンタ

L-1000 Series

※RoHS 指令対応



▶ 必要なとき、その場で、即プリント

自動ラベル印字貼付機

L-2000 AT Series



▶ 工具レスのメンテナンス作業を実現

株式会社イシダ 本社/京都市左京区聖護院山王町44番地
東京支社/東京都板橋区板橋1丁目52番1号

TEL.(075)751-1686(直) 〒606-8392
TEL.(03)3962-6201(直) 〒173-0004

URL <http://www.ishida.co.jp>



非定型かつ膨大な研究データを管理する 研究支援システム『ASNARO』—R&Dシステムを革新

株式会社キャトルアイ・サイエンス

代表取締役 上島 豊 氏

所在地 ● 京都府京田辺市山手南2-1-3
 設 立 ● 平成18年1月
 業 種 ● 研究開発の統合支援システム開発
 T E L ● 050-3356-9006
 U R L ● <http://www.i4s.co.jp/>

●自身の研究者経験をもとに起業



▲代表取締役 上島 豊 氏

当社は、大学や研究機関、民間企業に対して研究支援を行っており、そのためのエンジニアリングデータ管理システム『ASNARO』を提供しています。

近年の研究業務は、スーパーコンピュータ(以下、スパコン)といわれる高性能な計算機や実験装置を使い、様々な数値シミュレーションや実験計測のデータを取得することが基本です。また、パソコンの普及によって、個々の研究者が独自に進める研究開発スタイルが一般化し、それによって研究開発に関わるデータの管理や共有、公開の仕組みが不透明になり、いろいろな問題が生じています。例えば、せっかく収集したデータが散在している、書き換えたデータを元に戻したいと思ってもできない、データから結論が導き出された過程を明確化できないなどです。研究業務があまりにも個人技能重視、属人的管理になっているがゆえに、時を経て人が変われば、そこには何のノウハウも残っていないという事態になりがちなのです。

この問題に気づいたのは、私自身が研究者だったからです。

1997(平成9)年に大学院を修了後、日本原子力研究所(現・独立行政法人日本原子力研究開発機構)に入職。京都府相楽郡木津町(現木津川市)にある関西研究所で約9年間、スパコンを利用したシミュレーションや実験解析で物理分野の研究をしていました。しかし、研究スタイルのあり方に疑問を感じ、物理研究の傍ら、『ASNARO』の元となる研究支援システムを独力で開発しました。そして、それを連携する研究機関や民間企業に紹介すると、導入したいという声が聞かれるようになり、本格的にこのソフトウェアの開発を進めようと2006(平成18)年に起業を決意しました。

●研究開発向けのミドルウェア『ASNARO』を開発

当社で開発した『ASNARO』は、研究開発向けのミドルウェアで、難しいコーディングやデータベース設計を必要としない画期的なデータベースシステムです。ハードウェアの間に入る装置という意味でミドルウェアと呼びます。

特長は、①情報共有、②アクセス一元化、③全履歴管理、④自動処理実行、⑤見える・見せない化、⑥業務の汎用化を可能にした点であり、これまでの研究開発業務の現場で起きていた問題点をほとんど解決します。

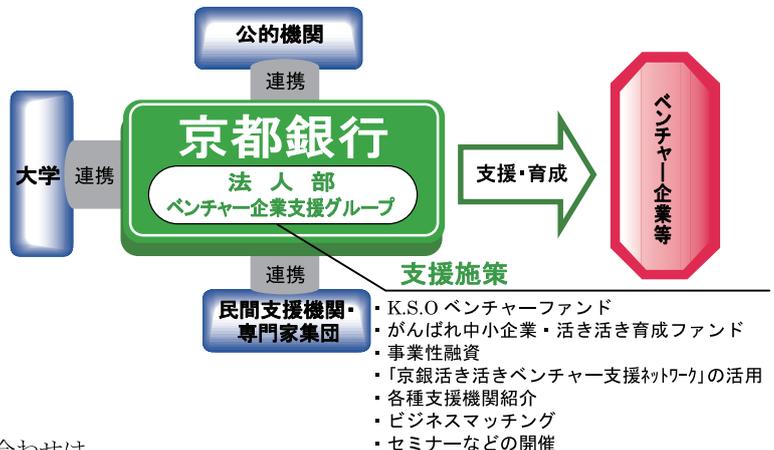
個人のパソコンから複雑多様にアクセスされるファイルサーバ、計算サーバ、シミュレータの間に『ASNARO』サーバを介することで、すべてのデータ生成プロセスを自動化+標準化するという仕組みです。誰にでも扱いやすいユーザーインターフェイスにより、ユーザーが意識しなくてもデータベースが構築され、個人の記憶に頼った管理や、複雑で面倒な管理体系が不要になり、業務が効率化し、R&Dが大幅に促進されます。

いつだれが何をどうしたのかがトレースされるため、研究チーム内で他の人の手法を学ぶこともできるし、アクセスを制限する設定もできます。これまでの納入先は大学、研究機関、民間企業と幅広く、研究分野は素粒子の実験、ハワイのすばる

ベンチャー企業支援グループのご案内

業務内容

- ベンチャーファンドによる株式投資やご融資を通じて、事業資金のサポートを行います。
- 資金面の支援だけでなくとどまらず、公的機関・専門機関・大学等のネットワークである「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」等を通じ、経営相談をはじめベンチャー企業のあらゆるニーズにお応えします。



飾らない銀行
 京都銀行 法人部

お問い合わせは

ベンチャー企業支援グループ TEL.075(361)8600
 FAX.075(351)8341

望遠鏡、航空機空力設計、レーザー実験、創薬設計、防災関係など多岐にわたっています。

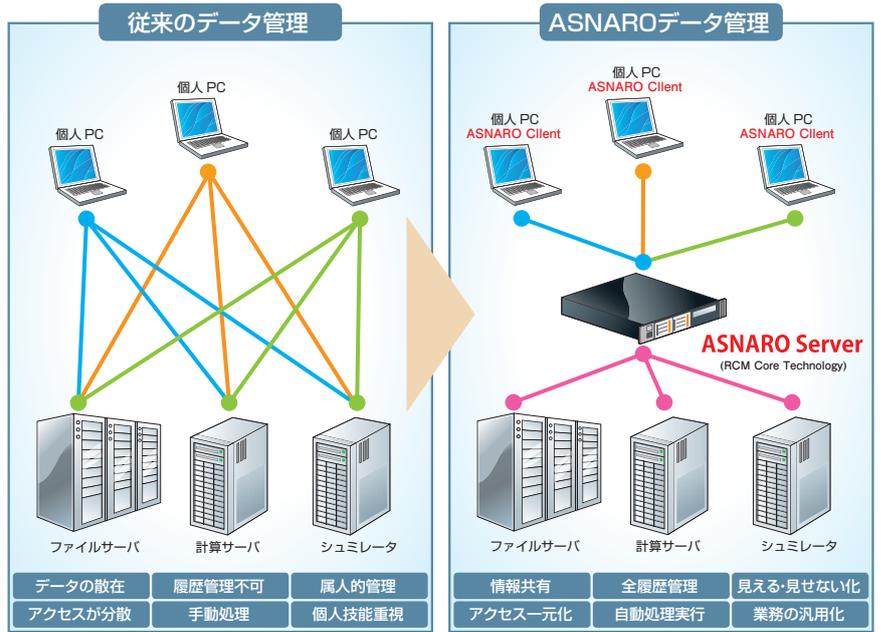
これまで定型的な業務管理システムはあっても、研究開発という非定型な仕事のデータ管理をするシステムは世界的にも例がないと思います。この『ASNARO』の基盤ソフトであるRCM(R&D Chain Management) System Softwareは、経済産業省産業クラスター計画「関西フロントランナー大賞2009」受賞しました。

●研究環境の大切さを広く訴求していきたい

一方で、私は東京大学の客員研究員として全国の主要大学にあるスパコンをつないで動かす研究も行っています。『ASNARO』から、スパコン・ランキングで世界一となった神戸のスパコン「京(けい)」への接続も計画中で、すでに「京」の隣接地にある産業用スパコン「FOCUS」とは接続可能です。

また、私が第一線で研究をしていた経験からユーザーの気持ちがかかるという強みを活かして、研究開発環境の大切さなどについて各方面で講演しているほか、自ら営業活動に出ています。しかし、私を含め数名の営業人員で全国を隈なく回るのには限界があり、2012年初頭からは商社経由で販売を展開する計画です。また、当社は「Qm」という3次元磁場解析ソフトの販売代理店もしています。今後、『ASNARO』と連動して販売することで、ユーザーとの接点を広げていきたいと考えています。

現在のユーザーは研究機関や大企業が中心ですが、今後は、中小企業向けに廉価版も作りたと思っています。また、もっと手軽に『ASNARO』を利用してもらうためのクラウド化も考えていたところ、2009年に独立行政法人情報通信研究機構 民間基盤技術研究促進制度の委託事業に採択され、研究を続けています。



「ASNARO」のデータ管理

●京都産業21に支えられた創業期

2006年、有限会社キャトルアイ・サイエンスを創業するにあたり、「けいはんなプラザ」インキュベート・ルームの入居募集に応募。その後、2年半の間、京都産業21けいはんな支所の所長をはじめ、経験豊かなスタッフの方々に経営面でサポートしていただいたほか、けいはんなプラザに入居しているベンチャー同士で情報交換もでき、研究者出身の私が経営について学ぶ貴重な機会となりました。2008年8月、入居期限の3年を前にスタッフが増えて手狭になったため、京田辺市へ移転して株式会社化しましたが、現在もけいはんなプラザ・ラボ棟に入居しているベンチャー企業と事業のうえで連携しています。今後も『ASNARO』のクラウド化事業等の新規事業推進のために連携してチャレンジしていきたいと考えています。

【お問い合わせ先】 (公財) 京都産業21 けいはんな支所

TEL: 0774-95-5028 FAX: 0774-98-2202
E-mail: keihanna@ki21.jp



創業・新事業目指す法人・個人のみなさんを支援いたします
中信ベンチャーローン

《お使いみち》

- 研究開発資金、事業展開に必要な運転資金・設備資金
- 新事業開始にともなう起業家創業資金

中信ベンチャーローンにて対応可能な先

- 中小企業新事業活動促進法に基づく「経営革新計画」の承認を受けた方
- 中小企業新事業活動促進法に基づく「新連携事業計画」の認定を受けた方
- 中小企業地域資源活用促進法に基づく「地域産業資源活用事業計画」の認定を受けた方
- 京都府中小企業応援条例に基づく「研究開発等事業計画」の認定を受けた方
- 京都市ベンチャー企業目利き委員会からの「Aランク」の認定を受けた方
- 京都市中小企業支援センターが実施する企業価値創出支援制度に基づく「オスカー認定」を受けた方
- 立命館大学からの「研究契約書」の発行を受けた方
- 以下のインキュベーション施設に入居の方で入居日以降3年間を経過していない方
 - ・「京都大学連携型起業家育成施設」(通称: 京大桂ベンチャープラザ(北館))
 - ・「立命館大学連携型起業家育成施設」(通称: 立命館大学BKCインキュベータ)
 - ・「京都新事業創出型事業施設」(通称: クリエイションコア京都御車)
 - ・「同志社大学連携型起業家育成施設」(通称: D-egg)
 - ・「京大桂新事業創出型事業施設」(通称: 京大桂ベンチャープラザ(南館))
 - ・京都府けいはんなベンチャーセンターインキュベートルーム
 - ・龍谷大学エクステンションセンターレンタルラボ
 - ・京都工芸繊維大学インキュベーションセンター
 - ・宇治ベンチャー企業育成工場
 - ・枚方市立地域活性化支援センターインキュベートルーム
- 上記の他、当金庫が将来性・成長性ありと認める方

- ご融資金額 ・一企業1億円以内(無担保扱いは2千万円以内)
- ご融資期間 ・運転資金: 7年以内(元金据置2年以内可)
・設備資金: 10年以内(元金据置2年以内可)
- ご融資利率 ・変動金利: 新長期プライムレートの即時連動型
- ご返済方法 ・「毎月元金均等返済方式」または「毎月元利均等返済方式」
- 担保 ・担保もしくは保証協会保証必要。ただし、無担保扱いも可
- 保証人 ・法人: 代表者1名(無担保扱いの場合社内保証人1名追加要)
・個人: 法定相続人(無担保扱いの場合別途事業従事者1名要)

※お申し込みの際には、当金庫所定の審査をさせていただきます。
審査結果によってはご希望にそえない場合がございますのでご了承ください。
※店頭にて「説明書」をご用意しています。金利情報・返済額の試算等詳しくは窓口または
TEL 0120-201-959 (受付時間 9:00 ~ 17:00(当金庫の休業日は除きます))
(フリーダイヤル、京都府および滋賀県、大阪府、奈良県のみ可です)
FAX 0120-201-580 (フリーダイヤル、地域限定はありません)



設備投資なら財団の割賦販売・リースで!

《制度概要》

企業の皆様が必要な設備を導入する場合に、その設備を財団が代わってメーカーやディーラーから購入して、長期かつ低利で割賦販売またはリースする制度です。

詳しくは、設備導入支援グループまでお問い合わせください。

区 分	割賦販売	リース
対 象 企 業	原則、従業員20人以下(ただし、商業・サービス業等は、5名以下)の企業ですが、 最大50名以下の企業も利用可能です 。その場合、一定の制限がありますので詳しくはお問い合わせください。 [事業実績が1年未満の場合は、原則として商工会議所、商工会、商工会連合会の経営支援員による経営指導を6ヶ月以上受けていることが条件になります。]	
対 象 設 備	機械設備等(土地、建物、構築物、賃貸借用設備等は対象外) 新品に限ります。 リースの場合は、再販可能なものに限ります。(オーダー製品、構造物に付随するもの等は対象外)	
対象設備の金額 (消費税込)	事業実績が1年以上あれば100万円～6,000万円/年度まで利用可能です。 [事業実績が1年未満の場合は、50万円～3,000万円/年度]	
割 賦 期 間 及 び リ ー ス 期 間	7年以内(償還期間) (ただし、法定耐用年数以内)	3～7年 (法定耐用年数に応じて)
割賦損料率及び 月額リース料率	年2.50% (設備価格の10%の保証金が契約時に必要です)	3年2.990% 6年1.592% 4年2.296% 7年1.390% 5年1.868%
連 帯 保 証 人	■原則、法人企業の場合は、代表者1人(年齢が満70歳以上の場合は、原則後継者を追加してください) 個人企業の場合は、申込者本人を除き1人で申し込みいただけます。 ■なお、審査委員会で、追加連帯保証人・担保を求められることがあります。	
設 備 導 入 時 期	審査委員会は、原則月1回開催しています。 当月15日までにお申し込みいただくと翌月の審査委員会に上程します。 お申し込みから設備導入日(契約日)まで約50日かかります。	

※割賦損料率(金利)及び月額リース料率は、金利情勢に応じて見直しますので、詳しくは財団にお問い合わせください。
なお、契約後の料率の見直しはありません。(固定金利)

詳しくは、お問い合わせください!

京都産業 21

検索

未来ってどうなっているんだろう?

空飛ぶ車、ロボット、飛び出す映画…。
私たちの仕事は電子部品というタネを、
エレクトロニクスの世界に送り込むこと。
つまり、あなたが想像する豊かな未来を実現すること。
携帯電話、カーナビ、パソコン…。
ほら、ちょっと前に想像していた未来が、
もう今は実現されているでしょう?
私たちの創る小さな部品は、未来の始まり。
小さな部品で、エレクトロニクスの世界に
たくさんの花を咲かせていきます。



未来を創る。
ムラタの部品が

Innovator in Electronics
muRata
村田製作所

株式会社村田製作所 本社：〒617-8555京都府長岡京市東神足1丁目10番1号 お問い合わせ先：広報部 phone:075-955-6786 http://www.murata.co.jp/

お客様の声

「SUSでサスガと言われたい!」

～高度なステンレス加工技術と最新設備で付加価値の高い製品づくりをめざす～



株式会社ミネヤマ精機
代表取締役社長 平田 富義 氏

所在地 ● 京都府京丹後市峰山町内記740-1
TEL ● 0772-62-0087
FAX ● 0772-62-7979
業 種 ● 小物精密部品の機械加工

● 鍛造品加工からステンレスの精密加工へ

当社は1987(昭和62)年、鍛造メーカーの株式会社峰山鉄工所の子会社として創業。当初は、親会社の鍛造品の切削加工及び金型加工を主力に営業していましたが、平成6年、半導体製造装置の部品加工を手がけたのをきっかけに非鉄金属の分野での精密加工を目指そうと経営方針を転換しました。そして、ステンレス(SUS)の精密切削加工に注力し、新鋭設備を整えるとともに技術力を磨いてきました。

現在の主力業務は、半導体製造装置関連の部品が3割、大手製本機メーカーの部品加工が3割、鍛造品加工が1割、その他という売上構成です。リスク分散を図るため3割以上のウエイトにならないよう営業活動を行っています。

● 「面粗度1S」を達成する高い表面加工技術

ステンレスのリーマ加工(注1)では、これまでの技術の蓄積によって「面粗度1S」(注2)という仕上がりの高い表面品質を誇っています。当社による加工の後、製品は研磨工程へ送られますが、表面品質が高いほど研磨加工にかかる時間が抑えられます。もともと研磨はコストが高い工程であり、前段階の加工を当社に任せただくことで、トータルコストを下げる事ができます。この点については、お客様から評価をいただいています。

当社のキャッチフレーズは「SUSでサスガと言われたい!」。ステンレスの切削ならどこにも負けない会社を目指して奮闘中です。

(注1)リーマ加工：穴あけ加工

(注2)面粗度：表面の粗さ、1S：表面の仕上げの程度を表す仕上げ記号(数値が小さいほど優れている)

● 新設備導入で複雑高精度加工も可能に

今回導入した設備は「付加A軸マシニングセンター」で、これはx、y、zの3軸加工に加え、加工品の割り出し(角度による位置決め)ができる4軸のマシニングセンターです。このことにより、付加価値の高い複雑高精度の加工が可能になりました。また、この設備は、当社を含めた地元企業9社による試作グループ「丹後試作隊」で受注した試作の加工に対応するためという目的もありました。

「丹後試作隊」とは、「試作」という高度で先進的なものづくりを通じて自社(参加企業)を変革し、技術レベルの向上を図り共に成長することを目的に平成20年11月に結成しました。また、地元には設計から組立まで一貫して製作出来る企業が少ないため、試作の受注だけでなく各社の強みを活かしながら設計から組立までを当グループで手がけることにより各種ノウハウを蓄積していくことも目的としています。

● 京都産業21について

まずもって財団は、ものづくりのことをよく理解されているため、資金面の支援(割賦)だけでなく日頃の交流の中で様々な情報を頂き、経営に役立っています。また、北部支援センターの機器貸付事業は、自社では導入できない高額で使用頻度の低い設備を時間単位で借りられるため重宝しています。各種研修事業も積極的に活用しています。

これからも先々の情勢に関する情報や国内外の生の情報等を提供いただけるとありがたいと思います。

● 今後の展開について

リーマンショック以降、今までの延長線上で経営を考えてはいけなないと痛感しています。今後は違ったモノの見方や考え方で新しいことにチャレンジする必要性を感じています。

当面は、前述のとおりステンレス材を中心に付加価値の高い製品づくりを目指すとともに品質保証の面を更に強化したいと思っています。次のステップでは設計部門を設け、将来的には設計～製作の一貫生産体制を構築したいと思っています。



今回導入した4軸マシニングセンター

【お申し込み・お問い合わせ先】

(公財)京都産業21 事業推進部 設備導入支援グループ

TEL:075-315-8591 FAX:075-323-5211

E-mail: setubi@ki21.jp

下請取引

事業承継

労使関係

契約相談

借金関係

会社整理

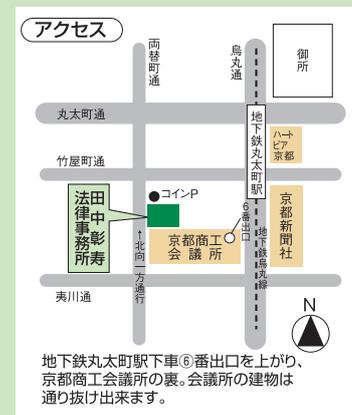
迷わずご相談ください

財団法人京都産業21顧問弁護士
ベンチャービジネス評議会委員
下請かけこみ登録相談弁護士

弁護士法人 田中彰寿法律事務所

弁護士法人 田中彰寿法律事務所

代表社員 弁護士 田中彰寿



〒604-0864
京都市中京区両替町通夷川上ル松竹町129番地
電話075-222-2405

京都府元気印中小企業認定制度“認定企業”のご紹介

有限会社スズキオート

—高齢化が進む日本農業の安全で低コストな農業機械運搬、効率化を提案します—

企業プロフィール

- 創業 平成3年12月
- 代表者 鈴木 芳生氏
- 所在地 城陽市市辺北垣内1-1
- 事業内容 自動車販売、修理、板金塗装業
- E-Mail carcare@sirius.ocn.ne.jp
- URL http://www11.ocn.ne.jp/~car2e/

長年にわたり培われた高い信用力

有限会社スズキオートは、平成3年の創業以来、“仕事にまじめに、お客様に正直に前向きに”をモットーに、軽自動車から大型トラックにいたるまで20年以上にわたって販売、修理、加工等に携わり、たくさんのお客様より大きな信頼を得てきました。

新たな取組みにチャレンジ

鈴木社長は、父親が専業農家を営んでおり、以前より農機具の積み込みが非常に危険だと感じていました。調べてみると年間400件程の農機具に関する事故が発生していることがわかりました。

農業従事者の高齢化が加速し、また農機具に関する事故も増加傾向にあることから、安全に農機具が運搬でき、農業の効率化に大いに役立つ低価格の電動荷台傾斜装置『農援ローダー』の開発を目指して、平成22年10月に特許を取得し、平成23年6月に京都府中小企業応援条例に基づく研究開発等事業計画の認定（元気印認定）を受けました。

農援ローダーとは、電動モーター、ラック&ピニオンを取り付け、トラックの荷台を地面に降ろし農機具等を安全に積みやすくするためのものです。

平成23年8月には、認定企業を対象とする「京都府中小企業研究開発等応援補助金」の採択を受け、この商品のクオリティーをさらに高め、農業という事業の発展に繋がるように日々プロジェクトを推進しているところです。



荷台が電動でスライドし下りた状態



農機具を自走で積み込んだ状態

今後の展開

今後の展開について、鈴木社長は、「農業は利益率も悪く、重労働でいいことはあまりないかもしれませんが、親から子へしっかり受け継がれていかないと日本の食の安全が崩壊するのではないかと危惧しています。今後、もっと農業に貢献できる商品開発を目指していきたいと思っています。」と熱く語ります。

時代のニーズを的確に捉えた商品開発を積極的に推進する同社にますます注目が集まっていきそうです。

【お問い合わせ先】 京都府ものづくり振興課 応援条例担当

TEL:075-414-4851 FAX:075-414-4842

世界のゲーム、モバイルをもっと楽しく、豊かに！
私たちはエンタテインメントの未来を創造する
受託開発の専門企業です。

- 事業内容… ●ゲームソフト企画・開発
●モバイル・インターネット関連コンテンツ企画・開発・運営
- 事業拠点… 京都4拠点、東京、札幌、沖縄
中国（上海・杭州）、アメリカ（カリフォルニア）



地球のココロおどらせよう。



株式会社トーセ 〒600-8091 京都市下京区東洞院通四条下ル
TEL.075-342-2525 FAX.075-342-2524

ホームページ <http://www.tose.co.jp/> 〈証券コード4728、東証・大証一部上場〉

